

技術士
による

夏 休 み

こ ども

理 科 実 験

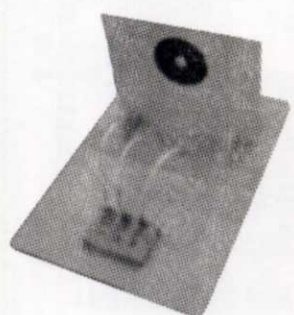
教 室 2017

REPORT

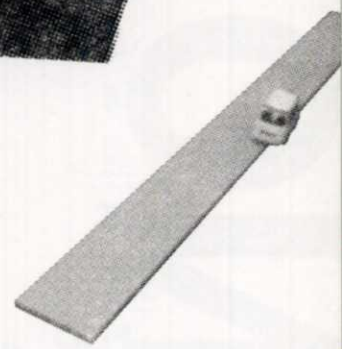


ほうこくしょ

THE SCIENCE
EXPERIMENT SCHOOL
FOR CHILDREN IN SUMMER



主催：京都技術士会理科支援チーム
後援：[京都教室] 京都市教育委員会、京都府教育委員会
[大津教室] 大津市教育委員会、滋賀県教育委員会
[東近江教室] 東近江市教育委員会、滋賀県教育委員会
[山階理科実験教室] 京都市立山階小学校
助成：独立行政法人 国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」
阪急阪神 未来のゆめ・まち基金助成事業
2017年全労済地域貢献助成事業



※イラストは実験イメージです。実際の内容とは異なる場合がございます。

ご挨拶

京都技術士会理科支援チームは、今年も、夏休み期間を中心に、こども理科実験教室を開催しました。この活動は、今年で、12年目を迎えましたが、今年も、多くの子どもたちの参加を得て、楽しく有意義な教室になりました。今年も応募者が多く、半数以上の方々にお断りしないといけない状況となっております。これら応募者の方の増加に應えるため、京都教室を4回とし、定員も36名と増員しました。また「こども理科実験ひろば」と銘打って、体育館で走り回ることを主とした理科実験・体験型のイベントを2日間行いました。そして、大津教室・東近江教室と、少しでも多くの子どもたちを受け入れるよう努力を重ねてきました。

今年は京都市山科区、京都府八幡市においても、地元と密着した「こども理科実験教室」を行っており、活動範囲も広がってきています。

どの教室においても、種々の専門分野の技術士が、自分自身の経験と専門知識をもとにした手作りのカリキュラムによって、理科実験を子ども自身に体験させ、これを通じて、子どもの好奇心や探究心を喚起し、理科がどんなに面白いのか、どんなに社会の役に立っているのか、身の回りの事柄とどんなに深いつながりがあるかを気付かせることを目指しています。

科学技術立国・ものづくり大国をめざす我が国にとって、理科好きの子どもたちを育てることの重要さは言うまでもありません。私たちは、これは、技術士の使命でもあると考えて活動を行っていますが、参加してくれた子どもたちの輝く目に接するとき、幾分か効果があるのではないかと感じ、今後もこの活動を継続したいと考えています。

以下に、夏休み期間以外も含めて、本年度の主な実績を報告します。

なお、京都技術士会理科支援チームは、2012年から、東日本大震災復興支援のため、東北でも、こども理科実験教室を開催しています。一昨年は福島県いわき市で、昨年は同県郡山市で開催しました。今年も10月に再度福島県郡山市で開催しました。また、岩手県大船渡市・陸前高田市でも開催しました。これについては、別途報告します。

最後になりましたが、当会のこども理科実験教室にご賛同頂き、ご後援を賜りました教育委員会等各種教育機関様、及び助成頂いた各機関様には深くお礼申し上げます。

2017年10月
京都技術士会理科支援チーム

SUMMARY [こども理科実験教室概要]

教室	開催地	期日	会場	テーマ/講師	参加者数 (子ども)		
夏休み子ども理科実験教室	京都市	第1回 7/30(日)	ひと・まち交流館 京都(「ひろば」のみひと・まち交流館 京都 大会議室)	「『ぶんせき』してみよう!」 伊藤玄 技術士 「キラキラ色の変わるおりがみを作ろう」 加藤直樹 技術士 「走れ!ミニカー」 宮西健次 技術士 「とびだす絵をかこう」 仲矢順子 技術士	36人 36人 33人 33人		
		第2回 7/30(日)		「水のように動く砂」 山本裕之 技術士 「不思議なモーター」 瀬戸山英嗣 技術士 「おいしい水をつくってみよう!」 橋本隆 技術士 「飛行機の科学」 千田琢 技術士	33人 33人 34人 34人		
		第3回 8/13(日)		「しんどうし電気もつくれるふしぎな焼きもの」 大西一市 技術士 「簡単スピーカーを作ろう」 二村光司 技術士 「自分だけのマンガン電池を作ろう」 川嶋眞生 技術士 「木の器(桶や樽)のしくみ」 宮本博司 特任講師	29人 29人 30人 30人		
		第4回 8/13(日)		「タワシムシを作ろう」 桶屋眞士 技術士 「水と空気の不思議を探る」 坂元通夫 技術士 「もののまわりの流れの力」 森啓充 技術士 「電子ブランコを作ろう」 田中宏 技術士	31人 31人 28人 28人		
		ひろば		7/30(日) 「こま、偏光板、オジギソウ」 8/13(日) 「ブーメラン、植物の種、多面体、ジャイロ」	35人 40人		
		注1,2,9,10,11		10/28(土)	★1 山階理科実験教室2017「熱のつたわり方をしらべよう!」 伊藤玄 技術士	17人	
		注6,9,10		7/29(土)	工学大津市生涯学習センター 「センサーって何?」 柴田究 技術士 「三本の矢をもっと強くするには?」 岡本秀穂 技術士 「色と光のふしぎな関係」 萩原祥行 技術士 「モビール(動く彫刻)をつくろう」 和田仁 技術士	35人 35人 34人 34人	
		注3,5,9,10,11		8/5(土)	西堀榮三郎記念探検の殿堂 「エレベーターを動かす力」 岡田雅信 技術士 「電球を作ろう」 服巻博史 技術士 「うるさい音を消すには」 深田晃二 技術士 「水車を回して電気を作ろう」 岩淵正幸 技術士	35人 35人 35人 35人	
		注4,5,9,10,11		6/24(土)	向日市図書館、文化資料館	「天気がわかる?ふしぎな結晶」 和田直之 技術士	11人
		不思議発見!理科教室		7/22(土)		「あめんぼは、なぜ水に浮く」 山口直樹 技術士	17人
8/26(土)	「微生物(びせいぶつ)で「はっこう」させよう」 堤浩子 技術士		16人				
9/23(土)	「粉のふしぎ」 福原智博 技術士		8人				
10/28(土)	「オリジナルバッグを作ろう」 安田稔 技術士		5人				
注7,10	8/11(金)	八幡市生涯学習センター 「水と友だちになろう」 野田公彦 技術士 「ゲルマニウムラジオを作ろう」 竹田雅信 技術士	28人 28人				
★2	注8,10						

★1 京都市立 山階小学校 ★2 技術士によるふしぎ発見:子ども理科実験&工作教室

延べ参加人数 **991人**

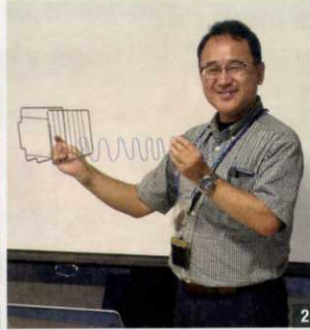
注1) 京都市教育委員会後援 注2) 京都府教育委員会後援 注3) 大津市教育委員会後援 注4) 東近江市教育委員会後援 注5) 滋賀県教育委員会後援
注6) 京都市立山階小学校後援 注7) 向日市中央公民館主催行事 注8) 八幡市教育委員会八幡市立生涯学習センター主催行事
注9) 独) 国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金助成事業 注10) 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金助成事業 注11) 2017年全労済地域貢献助成事業

REPORT

[各教室の様子]

第1回京都教室

7月30日(日) ひと・まち交流館 京都



1 「『ぶんせき』してみよう！」

□伊藤玄 技術士【化学部門】

10:00~11:00

サインペンのいろがどのように分かれるか、ろ紙をつかってじっけんやクイズをしながらぶんせきします。

2 「キラキラ色の変わるおりがみを作ろう」

□加藤直樹 技術士【機械部門】

11:10 ~ 12:20

どうめいな折り紙や板が、光を偏光(へんこう)させるメガネで見るとキラキラかがやき出す実験を行います。

3 「走れ!ミニカー」

□宮西健次 技術士【化学部門】

13:40~14:40

ミニカーやブロック材をいろいろなものの上を走らせたりすべらせたりして、その動きのちがいをかんさつしよう!

4 「とびだす絵をかこう」

□仲矢順子 技術士【建設、森林部門】

14:50~16:10

赤青メガネでとびだして見える絵をかいてみよう。

【各教室の子どもたちの声】 Aコース(1,2).実験はあまりしたことがないけれども、またしたいです。もっと実験をしたいです。Bコース(3,4).むっちゃ楽しかった。わかりやすかった。とび出す絵とか、全部、チョロQとか、ばあちゃんの家にあるから遊ぶ。

第2回京都教室

7月30日(日) ひと・まち交流館 京都



1 「水のように動く砂」

□山本裕之 技術士【応用理学部門】

10:00~11:00

強いじしんの時に地層が水のように動くことがあります。そのようすやたのへのえいぎょうを実験します。

2 「不思議なモーター」

□瀬戸山英嗣 技術士【電気電子部門】

11:10 ~ 12:20

電磁石のコイルもないのに宙に浮いた円板がぐるぐると速く回るふしぎなモーターを作ります。

3 「おいしい水をつくってみよう！」

□橋本隆 技術士【上下水道部門】

13:40~14:40

のみ水のつくり方を、いろいろなじっけんをしながら学びます。また、不用品の大切さを学びます。

4 「飛行機の科学」

□千田琢 技術士【機械、総合部門】

14:50~16:10

一枚の紙から紙飛行機を作り、どうすればもっとよく飛ぶようになるか自由に体験してもらいます。

【各教室の子どもたちの声】 Cコース(1,2).地しんの仕組みやモータを作るやり方がよく分かりました。地しんについてもっと知りたいと思いました。Cコース(1,2).ぼくは特に不思議なモーターがとてもびっくりしたし、自分たちで作って実験するので回ったときとてもうれしくてまた行こうかなと思いました。そして2時間がとてもあっという間で楽しく勉強できました。Dコース(3,4).ひこうきの科学のことにきょうみをもちました。あと水も水道水があかくなったからびっくりしました。

